



# さいたま市立宮原小学校 学校だより



令和 6年 4月30日 第2号

学校教育目標 心身ともに健やかで主体的に生きる子どもの育成

・たがいに努める子・たがいにきたえる子・たがいに手をとる子

## 朝の探検

井上 雅史

令和6年度が始まり三週間ほどがたちました。校庭の木々の姿や肌を感じる風の中に、初夏を感じられることが多くなってきました。児童は、新しい学級・新しい友達にも慣れ、元気よく明るく過ごす姿が多く見られます。一方、新しい環境に戸惑っている児童もいますので、一番身近にいる担任をはじめ、全教職員で児童の様子を注意深く見守り、暖かく丁寧に寄り添ってまいります。

さて、私は新学期から毎朝地域に出かけ、児童の登校の様子を見ながら通学路を歩いています。私の姿を見つけると「なんで？」と不思議そうな顔をする児童もいますが、すぐに元気なあいさつをしてくれます。それだけで私は嬉しくなり、今日1日のやる気が湧いてきます。広い学区ですので、まだ隅々まで行くことはできていませんが、そのような喜びや通勤路上や地図上では経験できない出会いや様々な発見があり、毎日わくわくしながら探検しています。

そんな発見の一つに、いろいろな人との素敵なあいさつに毎朝出会うことができるということがあります。例えば、宮原中の生徒がとても素敵なあいさつをしてくれます。私は防犯ボランティアのベストを着てはいますが、彼らにとっては知らないおじさんです。でも、そんな知らないおじさんからのあいさつに、どの生徒も元気なあいさつを返してくれます。これにはとても感動しました。「知らない人からあいさつされるのは迷惑かな？」とも思ったのですが、そんな心配は無用でした。この中学生の姿は、宮原小の児童の何年か後の姿です。このような素敵な姿がずっと続くよう、宮原小も心豊かな児童の育成に努めて行かなければと、中学生の姿に毎朝教えられています。

また、地域の皆様の温かさも発見の一つです。この3週間で、通学路の様々な場所で児童の安全を見守ってくださっている交通指導員の方、ボランティアの方、保護者の皆様とお会いすることができました。あいさつをすると皆さんにこやかに優しく対応して下さいます。そして地域の児童の様子や通学路の様子について丁寧に教えてくださいます。中にはわざわざ通学路を案内して下さった方もいらっしゃいました。みなさんが毎朝児童のために時間を割いてくださっていることで、児童が毎日安全に登校し、楽しく学校生活を送ることができています。心より感謝申し上げます。その他にも、ご自宅前や路上の掃除をされている方、通勤途中の方、お子さんを見送った後の保護者の皆様など地域の様々な場所で出会うみなさんに素敵なあいさつをいただきました。まだ、私が辿り着いていない場所でたくさんの方が児童を見守っていただいていると思います。いずれ全ての場所に伺いたいと思いますので、その際はどうぞよろしく願いいたします。

今年度も宮原小では「三つの基本」として「あいさつ・返事」「靴のかかとを揃える」「チャイム着席」の徹底を推進していきます。それぞれ簡単なようで継続することは難しいことだと思えます。しかし、これらを継続する力を身に付けられた児童は、どのような場面でも自信をもって行動する力を身に付けることができるのではないかと考えています。

今後も児童の良さを認め、児童が達成感を味わい自己肯定感を高めることができるよう、そして笑顔で生活できるよう、教育活動に取り組んでまいります。どうぞよろしく願いいたします。